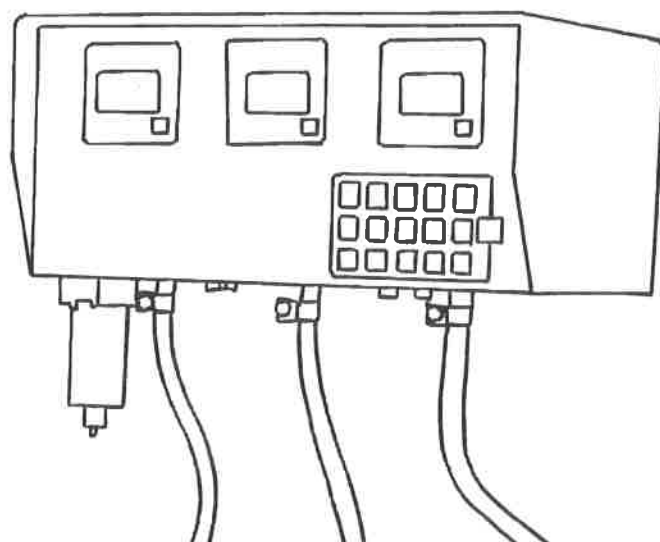


取扱説明書

AIR-CHARGER byELECTRONIC CONTROL

エース

ACE-103型・102型



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求して下さい。



注 意

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつでも使用出来るよう大切に保管してください。



小野谷機工株式会社

目 次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1) 警告ラベルの貼り付け位置、内容	3
(労働安全衛生法について)	3
(2) 設置上の注意	5
(3) 一般的な注意事項	6
4. 安全対策とエラー表示について	7
5. 各部の名称	9
6. 操作手順	9
(1) タイヤにエアを充填する場合	9
(2) タイヤ圧のチェックをする場合	10
(3) 充填を緊急停止する場合	10
(4) 特殊タイヤの充填	10
7. 配 管 図	14
8. 標準付属品	15
9. 作動不良の場合の対策	15
10. 仕 様	14
11. 製品保証規定	16
(1) 保証規定	16
(2) 保証請求方法	16
(3) アフターサービスについて	17
(4) 設置(据付)及び移設について	17

1. まえがき

この度は弊社の **ACE-103.102 型**をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本機をご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書を注意深く読みよく理解してからご使用ください。

取り扱い説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、適正な本機的能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイールの損傷につながりますので充分なご理解のうえ正しくご使用ください。

また、取扱説明書・注意ステッカー等は大切に ご使用して頂き万一紛失、汚損された場合は、速やかに購入のうえ、正しく保管、貼付してください。

2. 使用目的

本機は、簡単な操作で自動的にLT、TBタイヤのエア充填を行うことのできる自動車整備用エア充填機です。

3. 危険・警告事項



警告

この取扱説明書では「**危険**」「**警告**」「**注意**」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のため重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危険……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警告……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



注意……取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1)警告ラベル貼付位置・内容



注 意

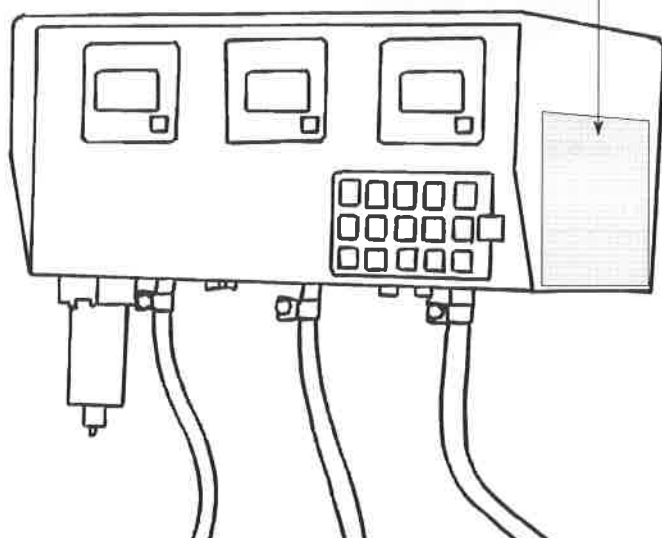
警告ラベルは大切に使用してください。万一紛失、汚損された場合は速やかに購入の上、正しく貼付してください。

警告ラベル貼付位置

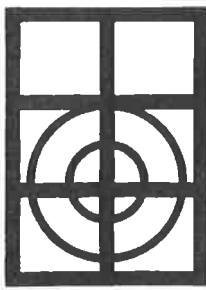
 警 告	
	
エア入れすぎ禁止。 指定空気圧を確認して入れすぎないこと。バーストにより重大な事故の可能性があります。	安全面いをするこ バーストなどの重大事故時の危険防止のため、労働安全衛生法によって安全面いが義務づけられています。
	
エアチェックは適宜に。 エアチェックをバルブにかみ込ませないとチェックがはずれエアホースが飛び怪我の可能性があります。	取扱説明書をよく読み理解した上で使用する事。誤操作により思わぬ事故の可能性があります。

ここに示す警告事項は、タイヤチェーンジャーの取り換え方法を誤った場合に、使用者が怪我を負う可能性が想定される事柄です。

警告ラベルは、はがれや汚損された場合、お買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付して下さい。



警告ラベル内容

 警 告		
		ここに示す警告事項は、タイヤチェンジャーの取り扱い方法を誤った場合に、使用者が怪我を負う可能性が想定される事柄です。 警告ラベルは、はがれや汚損された場合、お買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付して下さい。
エアー入れすぎ禁止。 指定空気圧を確認して入れすぎないこと。バーストにより重大な事故の可能性あります。	安全囲いをする事。 バーストなどの重大事故時の危険防止の為、労働安全衛生法によって安全囲いが義務づけられています。	
		
エアークHECKは確実に。 エアークHECKをバルブにかみ込ませないとチェックがはずれエアークホースが飛び怪我の可能性あります。	取扱説明書をよく読み理解した上で使用する事。誤操作により思わぬ事故の可能性あります。	

労働安全衛生法について

労働安全衛生法の労働安全衛生規則の第328条の2に於いてタイヤの空気充填作業を行うときは安全囲いの使用が義務づけられています。
(尚当社ではセーフティケージが用意されています。)

タイヤの空気充填作業の基準

- 第328条の2 事業者は、自動車(2輪自動車を除く。)用タイヤ(以下この条において「タイヤ」という。)の組立てを行う場合において、空気圧縮機を用いてタイヤに空気を充填する作業を行うときは、タイヤの破裂等による危険を防止するため、当該作業に従事する労働者に、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節させ、及び安全囲い等破裂したタイヤ等の飛来を防止するための器具を使用させなければならない。(根 20(1))
- 2 前項の作業に従事する労働者は、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節し、及び同項の器具を使用しなければならない。(根 26)

(2)設置上の注意

1. 風・雨・直射日光は避けてください。
2. 設置場所はできるだけコンプレッサーに近い所に設置して配管も2分(8A)以上にしてください。
(充填時圧力低下をきたし、充填時間が長くなります。)
3. 充填用のエアースホースは約10mです。これを延長して使用すると正確な圧力の測定ができなくなり、正常に作動しません。
4. 電源はA C 100 Vです、絶対に200 V 電源を使用しないでください。内部の電気部品を壊す恐れがあります。



注 意

使用前には必ずエアフィルターのドレインを抜いてください。ドレインが本機内部のバルブに回ると誤作動(エラーの発生)バルブの損傷の原因となります。

(3)一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②この充填機の操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検および定期点検は、取扱説明書の本文に従って必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、充填機の使用を禁止し、お買上の販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤屋外設備仕様になっていませんので、水がかからないようにしてください。
- ⑥この充填機を自動車整備以外の目的に使用しないでください。

4. 安全対策とエラー表示



注 意

エアー充填作業には、危険が伴います。ACE-103・102は2重・3重の安全対策を行っていますが、人為的なミスや突発的な故障に全て対応できるわけではありません。しかしながらこういう万が一の場合を考えて警告事項で述べている当社製のセイフティーケージなどの安全囲い物を使用してください。またタイヤにエアーを充填中は充填中のタイヤから離れてください。

エラー表示の意味と解除方法

【E2】 初期充填で圧力上昇が大きすぎる場合



注 意

これはPCタイヤに誤って高圧充填する事を防ぐ為のエラー判定ですがタイヤの大きさやバルブとチャックのかみ合いの不具合によってもタイヤの圧力上昇は左右される為に、100%のエラー判定は保証できません。誤ってPCタイヤに高圧充填しないように、充分注意してください。

【E3】 圧力上昇が少なすぎる場合

エアーチャックからの漏れが多い場合やOR等大径タイヤの場合等、初期充填を3回繰り返しても圧力上昇が0.3kg/cm²に達しない場合

【E4】 圧力が急に低くなった場合

エアーチャックがはずれた場合など

【E5】 初期充填で設定圧をオーバーした場合

バルブとチャックとかみ合わせ不良、もしくは電磁弁にドレインが回り電磁弁の動作が誤作動したとき起きるエラー

【EE】 充填バルブの不良でエアーが止まらなくなった時

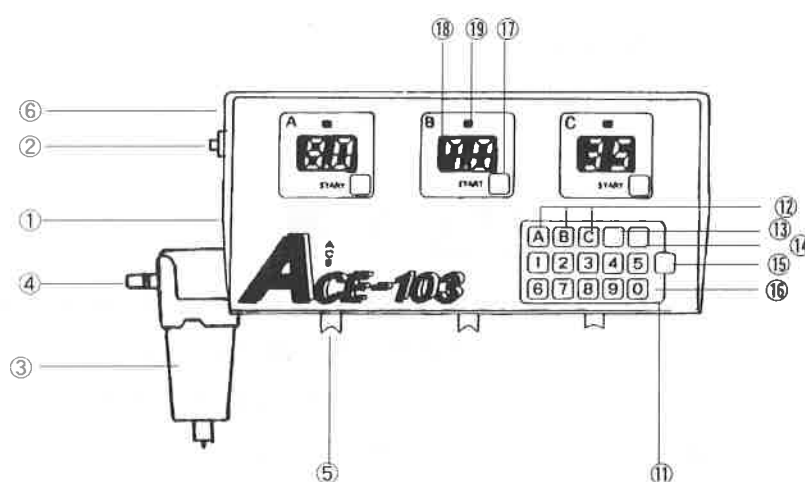
エアーチャックとバルブのかみ合わせ不良等でタイヤ内にエアーが入らず、圧力チェック時に10kg/cm²以上の圧力を検出した場合他ラインの圧力チェック弁を同時に解放し圧力チェック配管内のエアーを減圧しますので、他ラインが充填中でない場合は1、2秒間シューとエアーが漏れますが故障ではありません。この後再びタイヤの内圧をチェックして圧力が10kg/cm²以下に下がっていれば単なるエアーチャックとバルブの組み合わせ不良ということでE5エラーを表示します。この様にしても10kg/cm²以上の高圧を検出する場合は充填バルブの不良としてEEエラーを表示します。

エラー表示の解除

E 2～E 5の場合はエラー表示しているラインのキー(Aラインなら **A**)を押して **STOP** キーを押してください。

E Eの場合はそのラインのスタートキーを押してください。

5. 各部の名称



- | | |
|-------------------------|-----------|
| ①制御ボックス | ⑬圧力チェックキー |
| ②電源スイッチ | ⑭緊急停止キー |
| ③エアーフィルター | ⑮セットキー |
| ④エアー接続口(1/4) | ⑯テンキー |
| ⑤エアーホース接続口(A, B, C各ライン) | ⑰スタートキー |
| ⑥ヒューズホルダー | ⑱圧力表示 |
| ⑪キーボード | ⑲チェックランプ |
| ⑫ライン選択キー | |

注：ACE102は、A・BラインのみでCラインはありません。

6. 操作手順

(1) タイヤにエアーを充填する場合

たとえばAラインで8.0kg/cm²を充填する場合キーボードを[A]+[8]+[0]+[SET]と押します。Aを押した時点でAのチェックランプが点灯して[SET]キーを押すことによってチェックランプが消えたAに8.0kg/cm²が設定されます。

次にエアーチャックを確実にバルブにかみこませ、Aのスタートキーを押してください。約1秒間現在圧をチェックして充填を開始します。

(充填中はチェックランプが点滅します。)コンピューターが充填経過をチェックしながら(充填経過を表示しながら)充填を行い充填完了ならば、圧力表示を点滅し、ピッピッピッと電子音で知らせます。(約20秒)

また、充填の完了はチェックランプの点灯でも確認できます。

Bライン、Cラインも同様の操作で行います。

[A]キーの代わりに[B]、[C]キーを押してください。

(2) タイヤ圧をチェックする場合

(たとえばBラインのエアーチェックをする場合)

Bラインのエアーチャックをバルブにかみ込ませ[B]+[CHECK]と押します。Bのチェックランプ点灯してタイヤ圧を表示します。

(3) 充填を緊急停止する場合(例：Aライン)

例えば、圧力の設定ミスやサイドリングのはめ込み不良が発見された場合などは緊急停止させる場合は[A]+[STOP]と押します。充填は停止して設定圧を表示します。(この時、[A]+[CHECK]と押せばタイヤ圧を測定できます)尚この場合でもB・Cラインは充填を続けます。圧力設定ミスの場合は設定やり直し、スタートキーを押してください。

B・Cラインも同様の操作で[A]キーの代わりに[B]・[C]キーを押してください。最初に[STOP]キーを押すとA・B・Cライン全てのラインが停止します。

Aラインしか使っていない時は[STOP]キーを押せばAラインが停止します。

B・Cラインも同様です。

(4)特殊タイヤの充填

①小径タイヤに高圧充填する場合

フォークリフトタイヤ、LTタイヤに高圧充填する場合初期充填の圧力上昇が大きくE2エラーになることがあります。

②ORタイヤの場合

圧力上昇が低くE3エラーになることがあります。

③①、②の場合圧力設定後

たとえばAラインの場合 **A**+**SET** と押してください。

すでに圧力設定済みの場合は単に **A**+**SET** と押してください。



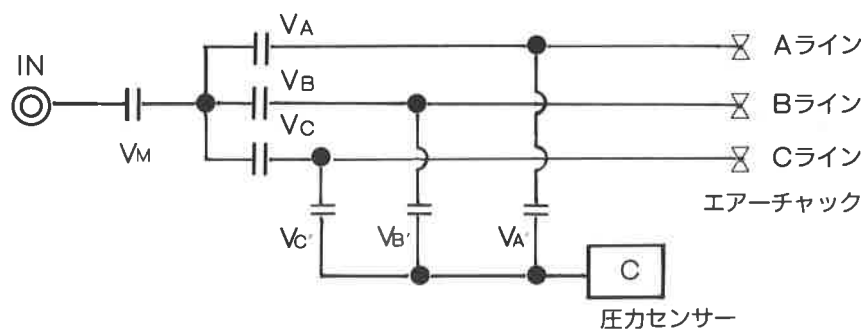
注 意

③の操作は1本のみ有効なので引き続き同じタイヤを充填する場合は③の操作を行ってください。

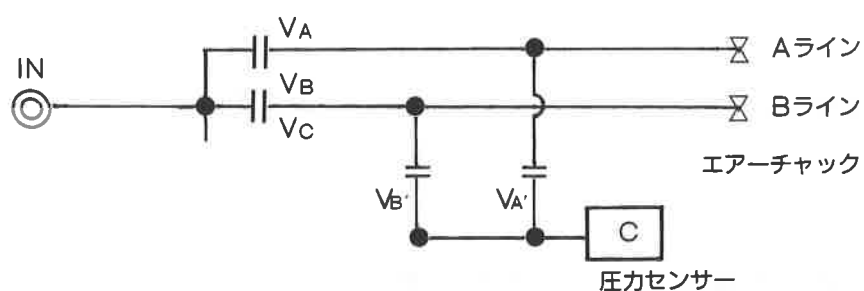
圧力上昇が大きくE2エラーになることがあります。

7. 配管図

ACE-103



ACE-102



8. 標準付属品

エアホース(チャック付)… 10m×3(102は2本)

エアフィルター……………1

改良のため予告なく仕様を変更させていただくことがあります。

9. 作動不良の場合の対策

1. エラーメッセージが出た場合

例えば、Aラインの場合 **A+STOP** と押せば、警告音は止まり、設定圧を表示します。

2. 充填スタートキーを押してもエアーが入らず、E 4のエラーエッセージが出る場合

何らかの条件により、メインの安全弁が作動しエアーの供給を停止しているものと思われます。一度電源を切り、2～3秒後電源を入れてください。

3. 充填オーバーがひん発する(E 1 エラー)

エアーの供給が非常に不安定と思われます。コンプレッサーの能力不足・エアー配管が細い、又は長いなどが考えられます。

4. 充填に時間がかかる。又、E 4 エラーが出易い。

エアーの供給不足と思われます。おそらく充填中の圧力は、10kg/cm²以下に低下しているものと思われます。原因は3と同じです。

5. 充填圧が実際の圧とは大きく違う。

何らかの具合で、ドリフトが生じたものと思われます。調整の必要がありますので、当社又は販売店にご連絡ください。

6. 電源をONにしても表示しない。

ヒューズが切れていないか確認してください。予備ヒューズは、制御ボックス内にあります。

7. 1ラインのみ充填時間が長い場合や1ラインのみエラーが多発する様な場合

エアーチャックの不良が考えられます。一度、他ラインのホースとつなぎ替えるなどして、エアーチャックの不具合を確認してください。

8. その他の作動不良に関しては、当社又は、販売店にご連絡ください。

10.仕様

	ACE-103	ACE-102
電 源	A C100V 50/60H z	
圧 力 測 定	拡散型半導体圧力センサー	
圧力設定範囲	1.3~12kg/cm ²	
	10m×3本	10m×2本
供 給 圧 力	12kg/cm ²	
本 体 寸 法	W400×D250×H1300	W300×D250×H1250
本 体 重 量	約30K g	約30 k g

特別仕様

- ①壁掛け式
- ②キャスター仕様
- ③ホースリール仕様
- ④セットアップリフター仕様

11.製品保証規定

(1)保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後1年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 e t c)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。



注 意

このエアー充填機は屋外設置及び防水使用にはなっておりませんので、錆、腐食、漏電等の水による故障は保証いたしておりません。

(2)保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の9項の作動不良の対策欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上販売会社にお問い合わせください。	
お問い合わせいただく際は、次のことをお知らせください。型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式	
機 体 番 号	
購 入 年 月 日	年 月 日
販 売 会 社	社 名 担当者
	住 所 電 話
設 置 業 者	社 名 担当者
	住 所 電 話
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日
	年 月 日

(4)設置(据付)及び移設について

本製品の設置(据付)及び移設は、お買上の販売会社へ依頼してください。

移設の場合は販売会社による点検を実施してください。



小野谷機工株式会社

本社／福井県武生市家久町63-1 ☎(0778)22-2124(代)

営業所／札幌	☎(011)784-1080	名古屋	☎(052)354-1021
仙台	☎(022)255-7408	大阪	☎(06)727-8505
秋田	☎(0188)64-7875	広島	☎(082)239-3621
東京	☎(03)3975-2001	福岡	☎(092)582-6743
新潟	☎(025)287-1310		

「販売会社又は施工業者の方へのお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡してください。